

平成 2 8 年 6 月 2 3 日

報 告 書

那須塩原市議会議長 中村 芳隆 様

那須塩原市議会 第 2 班 班 長 磯 飛 清
記録者 高久 好一

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

記

1. 日 時 平成 2 8 年 5 月 2 4 日（火）午後 6 時 3 0 分～8 時 3 0 分
2. 会 場 鍋掛公民館
3. 担当議員と役割

【担当議員】

磯 飛 清（班長）
平山 啓子（司会者）
藤村 由美子（定例会の審議内容・結果について報告）
伊藤 豊美（議会活性化検討特別委員会報告）
相馬 義一（放射能対策検討特別委員会報告）
植木 弘行（庁舎建設検討特別委員会報告）
高久 好一（記録）
若松 東征
中村 芳隆

4. 参 加 者 市民 2 0 人（男性 1 9 人、女性 1 人）… 別紙受付表のとおり

5. 主な意見・要望 … 別紙記録様式のとおり

6. 報告会の運営について

- ・車座形式は意見が出やすい。
- ・広報車の効果について検討が必要。
- ・市民参加者よりも周りに関係者が多く、意見が出しづらかったのではないか。
- ・執行部の参加はなくても良いのではないか。

議会報告会報告書（別記様式）

No. 1

■第7回（平成28年5月開催）

会場 鍋掛公民館

報 告 事 項	質 疑 ・ 意 見	回 答 内 容
定例会 審議結果	①議員報酬の引き上げは反対意見もあり、算出の根拠は？ ・他市との比較し市民は高いという意見が多い。 ・市民の理解をどう得るのか？ ・市民は高いという声がある、しっかりとした報告と市民への周知をして欲しい。	①合併後、旧黒磯市の給与体系を使用してきた。議員定数は62名から26名にまで減少させた。人口規模や県内他市との比較を行い、那須塩原市特別職報酬等審議会の答申を得て、今回決定した。
議会活性化検討 特別委員会		
放射能対策検討 特別委員会	①放射線量の0.23マイクロシーベルト/hが1人歩きしているのではないかと。	①国の安全基準に沿って対策を進めている。
庁舎建設検討 特別委員会	①市民の価値観が変わっている。 ②建設する必要があるのか。 ③今の情勢をよく考え対応して行った方がよいのでは？	①合併して市の仕事量が増えて手ぜまになっている。 ②合併協議会の協定事項である。 ③市全体を考えながら市の発展や市民の声を反映した庁舎づくりが行われていく。新市長の誕生によって、現在は中止している。

議会報告会報告書（別記様式）

No. 2

■第7回（平成28年5月開催）

会場 鍋掛公民館

意見交換	意見・要望	回答内容
共通テーマ	①空席のバスが走っているが、高齢者はバス停まで出ていくのが大変、月、年単位で利用の改善は行っているのか。 ②病院、買い物に利用しているが、本数が少ない。 ・無くなっては困るし、もっと本数があったら良い。 ・市のバスの恩恵を受けていない場所に住んでいるが、バス停までつなぐものが必要ではないか？ ③タクシー券は税金を使っている、厳しくチェックして配布して欲しい。 ④市は利用統計をとっているか。利用していない人の意見、データをとっているか。	①バス会社が撤退した場所で利用者は少ないが、市は市民の足を守る使命がある。 ・県の補助は、100円の経費に27円は稼いで欲しいとしている。 ②利用状況や要望に合わせて、路線や本数、時刻表の見直しも行っている。黒字とトントンの路線も1つつある。 ③市は証明書のようなものを検討している。
班テーマ （地域住民たすけ合い事業）	①農村地域で元々繋がりがあり、改めてやる必要があるのか？ ・福祉課と社協は仲が良くないのか、連携を調整して欲しい。 ②社協や民生委員しか知らない情報があるのに使えない。 ③仕事が多く、3回来てもらったが、なかなか腰があがらない ・隣近所に声をかけ、進めて行きたいが、一歩が出ない。 ・公民館に1名配置、やるならより良いものをやりたい。 ④見守り活動の先進地や事例を示してくれると助かる。 ⑤自治会長は市から仕事を丸投げさせられている感じで、多忙である。	①持ち帰り、結果を報告したい。 ②個人情報の扱いは難しいところがある。 ③やれるところから無理なく進めて欲しい。1～2年ではなく、今から整えていくと捉えて欲しい。 ④黒羽の事例では3年取り組んで、相当苦労して現在に至ったと聞いている。
その他		